

大原美術館×井原鉄道「アート列車」 クラウドファンディングで応援をお願いします!



11月2日(月)から12月18日(金)まで
READYFOR「アート列車」プロジェクトページ
<https://readyfor.jp/projects/ohara-ibarasen-arttrain>

井原鉄道

検索

井原鉄道ホームページ内からプロジェクトページへ入れます。



21
Saburo Ota
ゴッギャン
かぐわしき大地

井原鉄道



21
Saburo Ota
モネ 睡蓮

井原鉄道



21
Saburo Ota
エル・グレコ
受胎告知

井原鉄道

井原鉄道は、旧山陽道沿いの歴史と文化にあふれ、多くの美術館が点在するなど芸術活動が活発な地域を走っています。この井原鉄道の車両の内外を大原美術館の名画でラッピングしたアート列車をつくりたいと思っています。田園風景の中を名画に包まれた列車でゆったりと旅する。どんなに素敵でしょう! 新型コロナに負けず、アートと鉄道と旅を愛するすべての人に夢と元気を届けたい。

わたしたちは「アート列車」を何としても実現したいと思います。クラウドファンディングで応援いただきますようよろしくお願いいたします!



21
Saburo Ota
ルノワール
泉による女

井原鉄道



21
Saburo Ota
ルソー バリ近郊の眺め、パニユー村

井原鉄道



21
Saburo Ota
セザンヌ
アルプスの真昼

井原鉄道

大原美術館の名画が連なる「アート列車」を走らせよう!

大原美術館×井原鉄道「アート列車」 クラウドファンディングで応援をお願いします!



11月2日(月)から12月18日(金)まで
READYFOR「アート列車」プロジェクトページ
<https://readyfor.jp/projects/ohara-ibarasen-arttrain>

井原鉄道

検索

井原鉄道ホームページ内からプロジェクトページへ入れます。

大原美術館の名画が連なる「アート列車」を走らせよう!



鉄道は人々を運び、人々の思いをつなぎます。わたしたちは「アート列車」をつくるにあたって「運び」、「つなぐ」というイメージをふくらませました。行き着いたところが「郵便」でした。大切な人に心をこめて書いた手紙、その大事なメッセージを運ぶのが「切手」です。「アート列車」は外側、内側に大原美術館の名画の数々が「切手」の姿になってお客様をお迎えします。さあ、どんな「アート列車」ができあがるのでしょうか。皆さんお一人おひとりの「思いをつなぐ」温かいご支援があつてはじめて「アート列車」を実現することができます。どうかご協力いただきますようお願いいたします。



アーティスト・ディレクター紹介 太田三郎(美術家)



大切なメッセージを運ぶ郵便と大切なお客様を乗せる列車はよく似ています。大原美術館所蔵の作品を切手にしてラッピングした「アート列車」。名画の観賞にとどまらずワークショップやアートイベントを展開し、走る美術館としても活用していただけたらうれしいです。
【プロフィール】既製の郵便切手やオリジナルの切手を用いた作品で知られる。東京国立近代美術館や大原美術館など国内外の美術館が作品を収蔵。2013年「創造する伝統賞」2016年「山陽新聞賞/文化功労」「福武文化賞」2018年「地域文化功労者文部科学大臣表彰」

プロジェクト実行委員会メンバー紹介



井原鉄道株式会社
代表取締役社長
藤本 悌弘



(公財)大原美術館
副館長
森川 政典



(公社)岡山県観光連盟
会長
岡崎 彬



(公社)岡山県文化連盟
会長
若林 昭吾



井原線沿線観光連盟
会長
唐木 英規

応援者紹介「わたしたちも『アート列車』プロジェクトを応援しています!」(50音順)



民俗学者
旅の文化研究所所長
神崎 宣武



筑波大学サイバニクス研究センター
研究統括/教授
筑波大学未来社会工学
開発研究センター長
CYBERDYNE(株)
代表取締役社長
山海 嘉之



東急電鉄株式会社
代表取締役社長
渡邊 功



西武バス株式会社
代表取締役社長
渡邊 一洋

「大原美術館×井原鉄道」文化芸術振興実行委員会
事務局:井原鉄道株式会社内
Tel. 0866-63-2677
<https://readyfor.jp/projects/ohara-ibarasen-arttrain>

「アート列車」プロジェクト
ご支援はクレジットカードまたは銀行振込が
ご利用いただけます。ご支援いただいた皆さまには、
鉄道やアートのファンに喜ばれるお礼のリターンを
金額に応じてご用意しております。

